

私たちの窓は、いつもみなさまに開かれています

2013年12月1日発行
NO.402

白 い ま ど

DECEMBER

12

特集

「広く、明るく、機能も充実!放射線部の今とこれから」 P-2

- お役立ち情報 エコー検査が進化しました! P-6
- 情報カード 小児用肺炎球菌ワクチンが切り替わりました
年末年始診療体制のご案内 P-8
- 外来紹介 小児科 P-9



病院理念

私たちは利用してくださる方ひとりひとりのために最善を尽くすことに誇りをもつ



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 聖隷浜松病院

広く、明るく、機能も充実! 放射線部の今とこれから

2013年5月に新棟に移転※
リニューアル稼働し、より快適
に、より安心して利用してい
ただけるようになりました。
最新の機器や、機器を駆使
して日々がんばっているス
タッフをご紹介します!

※MRI、放射線治療は移転していません



更衣室・待合

一般撮影とCT検査の共用の待合ホールができました。
これにより患者さんの動線が短くなり、以前よりスムーズ
に検査を受けていただけるようになりました。更衣の必要
な患者さんには事前の更衣をお願いしています。事前
更衣にご協力いただくことで待ち時間の短縮を目指して
います。



▲このカウンターで更衣のご案内をします



▲待合ホールが広くなりました



救急CT

2013年11月より救急CTが
稼働しました。

放射線部に3台あったCTのうち
の1台を救急室近くに移設した
ことで、緊急を要する患者さん
への検査がより迅速に行える
ようになりました。

2015年新棟完成時には、救急
室内にCT装置を設置いたします。

マンモグラフィ

当院は『マンモグラフィ検診施設画像認定』
の認定施設であり、撮影する放射線技師も
『マンモグラフィ認定技師』の資格を取得して
います。これは質の高い画像を提供してい
ると認められた施設・個人にのみ与えられる
資格です。



▲マンモグラフィ検診
施設画像認定証



みなさまに安心
して検査を受けて
いただけるよう専用
の更衣室や待合を
設けており、検査は
女性技師が担当して
います。

MRI

放射線を使わない検査 MRI

現在、当院では5台のMRI装置が稼働中です。

そのうちの1台は日本で1台目の導入となる装置 Discovery750 3.0Tで、従来の3T装置よりもよりよい画像を得ることができます。

もう1台のDiscovery750W 3.0Tは検査の際に入るトンネルの大きさ(ボア径)が、10cmも広くなりました。閉所恐怖症や検査に必要な体勢をとることがつらい方も、楽に検査を受けていただくことが可能になりました。

さらにこの装置はバージョンアップによって、SILENT SCANと呼ばれる音のしない撮像方法が可能となりました(アジア地域で初導入)。音のしない検査はまだごく一部の検査に限られますが、音に加えて振動も抑えられています。今後、検査が可能な領域が広がることで利用者の皆さんにより良い検査体制、医療を提供できるものと考えています。

従来の機器



▲射がトンネルにあたってしまっています

新しい機器



▲射があたらずゆったりしています

診療放射線技師のご紹介

CT撮影中
大谷 彩香一般撮影中
高井 彩ポータブル撮影
装置で病棟へ
松尾 長昌

放射線治療

放射線は検査だけでなく治療にも活用されています。

当院の放射線治療システムは、あてたくないところを避けながら、あてたいところにだけ放射線をあてる**強度変調放射線治療(IMRT)**や、小さい病変に多方向から集中して放射線をあてる**定位照射**などの**高精度放射線治療**を中心に、ご利用いただいています。当院を受診している患者さんはもとより、他院からの紹介の患者さんも多くいらっしゃいます。

資格を持ったスタッフがいます

- 放射線治療専門医
- がん放射線療法看護認定看護師
- 医学物理士
- 放射線治療専門放射線技師
- 放射線治療品質管理士

PET検査との組み合わせが有効です

- がんの広がりをより詳しく確認し、治療計画に活かすことができます。
- 病気を早期に見つけ、小さいうちにそこだけを集中的に治療できます。



▶新システムを2015年3月導入予定!
高精度放射線治療をよりハイレベルで行うことができる次世代機器です。ご期待ください。

エコー検査が進化しました!

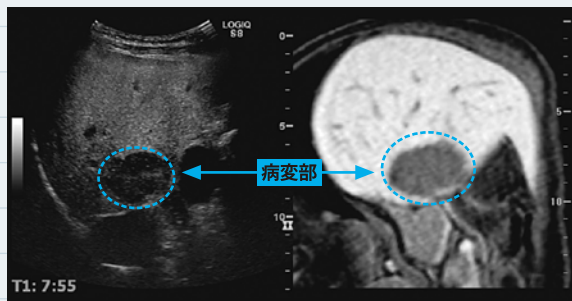
～CTやMRIの画像と連動する新しい機能～

エコー検査とCT検査。2つの異なる検査の利点を組み合わせた画期的な検査方法が、当院の臨床検査部で稼動しています。

文責：臨床検査部 藤田 真道

新しい機能とは

昨年導入した高機能超音波診断装置 (LOGIQ S8) を用いることで、エコー検査とCT検査 (MRIの場合もあります) それぞれの画像を1つのモニタで同時に並べて表示でき、さらに連動して映し出すことができます。これにより、エコー検査だけでは見えにくかった部分をしっかりと観察



▲左：エコー検査の画像、右：MRI検査の画像

できるようになり、より精度の高い検査が可能になりました。この機器で得られる検査結果は主に肝臓の腫瘍の診断や治療で活用されています。

治療に役立つ

肝臓の腫瘍しょうしやくの治療方法に“ラジオ波焼灼療法”があります。これは皮膚にラジオ波電極針を刺し、電極針から発生するラジオ波エネルギーによって治療します。従来より高い精度で観察できるようになったことで、腫瘍の正確な位置をリアルタイムで確認しながら治療を進めることができます。

● 臨床医 (消化器内科) から一言 ●

エコーで腫瘍の位置や形が見えにくい場合、今まではCTやMRIの画像を別のモニタで見ながら腫瘍の位置を“推測”するしかありませんでした。この新しい機能を使えば、そのような場合でも、同じモニタで隣に表示されているCTやMRIの画像が、見えにくい部分の情報を補ってくれるため、腫瘍の位置や形を“正確に把握”することができ、確実な治療につながります。



小児用肺炎球菌ワクチンが切り替わりました



従来、乳幼児の肺炎球菌による重症感染症の予防対策として「7価結合型肺炎球菌ワクチン」が使用されていましたが、2013年11月から6種類の血清型が追加された「13価結合型肺炎球菌ワクチン」に切り替わりました。これにより重症の肺炎球菌感染症のお子さんは今まで以上に減少すると考えられます（海外ではすでに導入され、その効果ははっきり出ています）。

このワクチンが定期接種として行われるのは4歳までのお子さんに限られます。また、接種が完了したお子さんは定期接種として扱われません。しかし、従来ワクチンでは防ぐことができない重症の肺炎球菌感染症のお子さんはいますので、接種が完了していても「13価結合型肺炎球菌ワクチン」の接種をお勧めいたします。詳しくは小児科外来までご相談ください。

文責：小児科 松林 正

年末年始 診療体制のご案内

2013年				2014年			
28日(土)	29日(日)	30日(月)	31日(火)	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)
通常診療*			休診				通常診療*

*受付は11:00まで

2013年12月28日(土)午後～2014年1月3日(金)は休診いたします。緊急の場合は救急外来での対応となります。救急受診の場合は、必ず事前に☎053-474-2222(代表)にお電話いただき、ご相談ください。

祝日・休日・時間外診療のお知らせ

当地域では、祝日・休日の日中は休日当番医、夜間は浜松市夜間救急室が対応しています。診療時間等は新聞や市の広報等をご覧ください。

夜間救急室

☎053-455-0099

浜松市中区伝馬町311番地の2
浜松市医師会館1階



参考：浜松市医師会ホームページ
<http://www.hamamatsu-ishikai.com/>



小児科

まつばやし ただし
担当 部長 松林 正

- ▶ 出身地 / 愛知県
- ▶ 出身校 / 名古屋市立大学 (1984年卒)
- ▶ 趣味 / ドライブ

子どもたちにたくさんの笑顔をお届けられる外来をめざして

小児科外来は大きく一般外来・専門外来・健診・予防接種に分けられます。一般外来では、主に急性疾患のお子さんの診療を行います。専門外来には心臓・神経・血液・腎臓・内分泌・喘息の外来があり、それぞれを専門とする医師が担当しています。専門外来は予約制となっています。健診では一般の乳幼児健診と、NICU(新生児集中治療室)を退院された後、定期受診が必要なお子さんのフォローアップ外来を行っております。予防接種外来では、めまぐるしく変化するワクチン情勢にいち早く対応していくよう努めています。予防接種を確実に進めていくことは、病気の発症予防や流行を防ぐ上で大切です。ご不明な点は小児科外来までご相談ください。

子どもたちとご家族をトータルにサポートし、たくさんの笑顔をお届けられる外来をめざしています。



聖隷浜松病院からのお知らせ

新任医師紹介



麻酔科

いけがみ ひろみ

池上 宏美

自治医科大学 (2004年卒)

■ 紹介状をお持ちください

紹介状及び**予約が必要な診療科(紹介・予約制)**がありますので、事前にご確認ください。なお、当院を受診される際に、他の医療機関からの紹介状をお持ちで無い場合は、初診時**選定療養費**として**3,150円**を別途ご負担いただいております。

当院では、基幹病院と地域の「かかりつけ医」(医院、診療所等)が役割を分担し、連携しながら適切な医療を提供する「地域医療連携」を推進しています。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

■ 初診時は医療機関からの事前予約にご協力をお願いいたします

予約時には、症状や診療科の確認等が必要となることがあります。

原則として医療機関からご予約をお取りいただくようお願いいたします。

やむを得ず患者さんから予約する場合は診療科・担当医をご確認のうえ、下記までご連絡ください。患者さんの待ち時間軽減のためにもご協力をお願いいたします。

地域医療連絡室 (JUNC) ☎ 053-474-8801

(月～金曜 9:00～17:00・土曜 9:00～12:00 / 祝祭日を除く)

■ 再診 (診察・検査等) 予約変更のご案内

予約変更は、適切な診療提供に支障をきたすおそれがありますのでお控えください。やむを得ず予約変更を希望する場合のみ、下記までご連絡をお願いいたします。

変更の際は医師等に確認が必要なため、お時間や日数がかかりますことをご了承ください。

外来受付センター ☎ 053-474-0100 (月～金曜 14:00～16:45)

- お手元に診察券・予約券等をご準備の上、お電話いただきますようお願いいたします。
- 時間帯によってはお電話がつながりにくい場合がございますのでご了承ください。

■ 面会について

- 面会時間… (月～土曜) 14:00～20:00、(日曜・祝日) 10:00～20:00

- 産科・小児科病棟の面会者は1階総合受付で手続きの上、面会者札の着用をお願いいたします。



社会福祉法人聖隷福祉事業団

総合病院 **聖隷浜松病院**

ジョイント・ミッション・インターナショナル認証
日本医療機能評価機構認定
地域医療支援病院

〒430-8558 浜松市中区住吉2-12-12 ☎ 053-474-2222
発行責任者 病院長 鳥居 裕一